

2021年3月、新ラボ開設しました。



Contents

SRL Advanced Lab.FMA 開設のご挨拶／② ③ 新ラボ、始動しました!／④

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜一丁目6番9号 TEL 092-852-1506 FAX 092-852-1510

<http://www.city.fukuoka.med.or.jp/kensa/kensa.html> E-mail : fma@city.fukuoka.med.or.jp



福岡市医師会
会長 平田 泰彦

新しい検査センター開設のご挨拶

SRL Advanced Lab.FMAの開所おめでとうございませす。開所までの、エスアールエル社、H.U.グループホールディングス株式会社、福岡市医師会関係職員の皆様のご尽力に敬意と深謝を表します。

福岡市医師会臨床検査センターは1960年、薬院にあった当時の医師会病院の検査室で、会員の共同利用施設として産声を上げました。その後1992年に現在地に移転し、2015年エスアールエル社と業務提携を開始、2019年には天神ラボを開設、昨年、創立60周年を迎えることができました。そして今年、更なる飛躍の年として、最新機器を整備した、次世代型全自動ラボが誕生しました。これも歴代役員の方や会員の皆様のご指導、ご鞭撻の賜物と考えております。

本来、医師会立検査センターは、規模も検査受託件数も少なく、経営効率が悪いと言われていました。また昨今の医療費抑制政策で、売り上げ、利益率も低下し、いずれは経営破綻するのも必定と考えられていました。しかしエスアールエル社との業務提携により、足らぬところを補い合うことで、新たな業務形態が誕生しより効率的な運営が可能になりました。

しかし昨年冬からの新型コロナウイルス感染拡大に伴い、会員医療機関での受診抑制がおり、検査検体数も大幅減少となりました。しかし福岡市医師会診療所及び、診療・検査医療機関でのPCR検査の受託を開始し、地域医療にとどまらず、国策としての感染症対策にも貢献をして参りました。現在は更に新型コロナウイルスTMA法や抗原定量検査等の新たな検査法も導入、運用を開始しています。このように、この検査センターは新たなチャレンジを常に続けており、今後はこの新しい先進的なラボが九州はもちろん、日本全体をリードできるモデル施設になれば良いと考えています。

結びになりますが、会員の皆様のご更なるご利用、またご指導ご鞭撻を御願いして、私からの挨拶とさせていただきます。

SRL Advanced Lab. FMA

新ラボに期待を寄せて

福岡市医師会 副会長 **松浦 弘**



昨年より臨床検査センター担当をしています副会長の松浦です。福岡市医師会検査センターは全面的に改築され、SRL Advanced Lab. FMAとして生まれ変わりました。新ラボはガラス張りで、これまでの検査室とは全く違う景色です。各検査分野に自動化ラインが導入され、見せるラボを目指しています。業務の帳票類は電子化、ペーパーレス化され、迅速で正確な検査の受託、結果報告が期待されます。会員の皆様におかれましては、今後もより一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

新Labに寄せて

福岡市医師会 専務理事 **案浦 美雪**



本年3月よりSRL Advanced Lab. FMAと名前も新たに最新設備が揃った次世代型全自動ラボラトリーが医師会館内に誕生しました。生化学・免疫検査から細菌・病理検査までできる施設です。

現在の診療にはLab検査による裏付けがしばしば必要となります。会員にとってより正確でスピード感のある検査体制が構築されることは必須です。また職員が安心安全に作業できる環境になり、益々充実した検査センターになっていくことを期待しております。

新ラボ開設に寄せて

福岡市医師会 常任理事 臨床検査センター主務担当 **江頭 省吾**



この度、福岡市医師会臨床検査センターはSRL Advanced Lab. FMA(ALF)としてリニューアルオープンいたしました。新ラボとなり一日当たりの検査処理は従来の約4000件から約30000件と大幅に増強されました。更にコロナウイルスPCR検査能力も一日当たり約900件可能となり、また新たに抗原定量検査も加えることができました。これからも会員の皆様のご要望に応えるべく努力してまいりますので、どうぞよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

SRL Advanced Lab. FMA



新ラボ、始動しました！

会員の先生方におかれましては、日頃より福岡市医師会検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。当センターは新しいラボへの改装工事を経て、3月22日より検体検査と細菌検査が稼働、5月6日より病理検査と染色体解析も含め全面稼働致しました。3月末の稼働当初は、会員の先生方並びに関係者の皆様へ多大なるご迷惑をおかけし、この場をお借りして改めてお詫び申し上げます。

新ラボの名称は『SRL Advanced Lab. FMA』です。当検査センターと2015年4月業務提携を開始したエスアールエルの福岡ラボ(大野城市所在)が統合し、新しい検査センターが誕生しました。更に、人的、物流等のシナジー効果を発揮する事で、機能面やコスト面における効率化を図り、今後益々厳しい市場環境に向けた新ラボ体制を構築しました。

SRL Advanced Lab. FMAは最新鋭の搬送ラインに生化学測定機が5台、免疫測定機が6台が連結されており、オペレーションの効率化が図れ、処理能力も従来の約2倍となり、業務拡大に備えております。また、コロナ検査の拡充も図り、当初のキャパ数から約10倍の処理数が対応可能となりました。

また、作業効率だけでなく、ショールーム機能を持った“魅(見)せるラボ”にもなっております。先生方よりお預かりした検体の入り口(依頼)から出口(報告)までを分かりやすく説明できるよう準備しております。まだご利用いただいていない先生方へも紹介いただけるよう、今後も今まで以上に進化していく所存です。皆様にはより一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

編集委員 原口 由美 杉本 清美 小山田 雅一 今駒 憲裕 北島 史隆